

びわこ学院大学

2026年度 入試問題

正答例・解説

学校推薦型選抜(公募推薦)

国語(問題・解答・2027年度出題傾向)
英語(問題・解答・2027年度出題傾向)
小論文(問題)

駿台予備学校の先生が、
ポイントをわかりやすく解説!

一般選抜

国語(問題・解答・解説)
英語(問題・解答・解説)
数学(問題・解答・解説)



びわこ学院大学

2026年度入試問題

学校推薦型選抜（公募推薦）

問 題	
国語	2
英語	4
小論文	6

正答例・配点・2027年度出題傾向

国語	7
英語	8

一般選抜

問 題	
国語	9
英語	14
数学	17

正答例・配点・解説

国語	19
英語	20
数学	21

びわこ学院大学 令和八年度 学校推薦型選抜（公募推薦）「教養問題」

（注）設問で指示した字数には句読点等も含みます。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

赤ちゃんは、生まれたときから他者と関わるために必要な社会的認知能力を持っています。代表的なものとして、他者の顔、表情、視線、動きなどを認識する能力が挙げられます。特に顔は、コミュニケーションにおいて重要な役割を果たし、多くの情報を伝える部分です。

（1）生まれたばかりの赤ちゃんが、親の顔を見て嬉しそうにしているようにみえることがあります。この直感的な印象は、実験によっても裏付けられています。実験では、生後間もない新生児にさまざまな図形を見せたところ、顔の形をした図形を他の図形よりも長く見つめることが発見されました。また、新生児は人の表情の変化にも反応します。これらの結果から、赤ちゃんが顔に対する特別な感受性を持っていることがわかります。

驚くべきなのは、新生児は視力が非常に低いにもかかわらず、顔を注視していることです。赤ちゃんの視力は、生後すぐでおよそ0.02程度であり、生後6ヶ月でも0.2程度とされています。この限られた視覚能力で、さらに顔を見た経験がほとんどない状態にもかかわらず、赤ちゃんが顔を認識し注目することは、非常に興味深い現象です。

生まれたときから備わっている「顔を見る能力」は、発達の過程で徐々に限定されていきます。顔認知の興味深い現象として、生後6ヶ月頃までにみられる（2）特別な能力があります。大人からすると、人の顔の区別はできても、動物の顔はどれも同じように見えてしまい、個体の区別は難しく感じられます。

しかし、6ヶ月の赤ちゃんは、人の顔だけでなく、サルの顔も区別できるのです。この能力は成長とともに限定化し、1歳頃になるとサルの顔の区別はできなくなり、（3）人の顔の区別に特化します。

この現象は、顔を認識する能力が、日常の視覚経験によって影響を受けることを示しています。赤ちゃんは、日常的に見る機会の多い人の顔は容易に識別できますが、接する機会が少ないサルの顔の識別能力は次第に失われていくと考えられます。

一方で、生後9ヶ月までにサルの顔を日常的に見る経験を積んだ場合、9ヶ月になってもサルの顔を区別する能力が維持されます。こうした研究結果から、視覚経験が顔認知能力に大きく影響することが（a）示唆されています。

顔の中でも特に「目」、つまり視線は、コミュニケーションをとる上で重要な役割を果たしています。視線は、相手が何に興味を持ち、どこに注意を向けているのかを示す手がかりとなります。赤ちゃんが視線に（b）ピンポイントであることは多くの研究で確認されており、新生児でも、目を閉じた顔よりも目を開けた顔を好みます。視線が合わない顔よりも自分に視線を向けた顔を長く見つめるのです。

さらに、顔を見る際の注目の仕方には、文化による違いもみられます。たとえば、東アジアの人々は目に注目する傾向があるのに対し、欧米の人々は顔全体を見ようとします。この文化的な違いは、7ヶ月の赤ちゃんにもすでに現れています。日本人の赤ちゃんは、相手の表情を見る際に目元に注目する傾向が強く、イギリス人の赤ちゃんは口元を見ることが多いという研究結果があります。

このことから、顔の見方に関する文化的学習は、1歳になる前から始まっていると考えられます。顔を見る能力は、発達初期から（A）に応じて適応し、各（A）にあつたコミュニケーション様式を身につけていくのでしょう。

私自身、娘が生後2ヶ月頃に、視線への反応を試してみたことがあります。娘の布団の周りをぐるぐるとハイハイで移動しながら、娘が私の顔を目で追いか観察しました。すると、私が動くとき娘も目で追い、視線が合うと「あーっ！」と声を出して喜びました。

視線が合うことは親にとつて嬉しいものですが、赤ちゃん自身も嬉しいようです。脳の研究でも、赤ちゃんが親と視線が合うことに喜びを感じていることが示されています。

生まれたばかりの赤ちゃんが他者の表情を模倣する能力を持つことは、多くの研究で示されています。

生後1時間から3日の新生児を対象とした実験では、赤ちゃんの前で大人がゆつくりと舌を出すと、赤ちゃんも同じように舌を出し、大人が口を開けると赤ちゃんも口を開けるといった様子が観察されました。これは新生児模倣と呼ばれています。自分に舌があり、それをどう動かせば出るのかわからないはずの赤ちゃんが、他者の表情を模倣するのです。

発達心理学者は、自分の子が生まれたときに新生児模倣がみられるかを試してみる傾向があります。私も例にもれず、出産後すぐに試してみました。

しかし、実際にやってみると、生まれたばかりの赤ちゃんはほとんど眠っているんで、なかなかタイミングが合いません。

目を開けた瞬間をねらって、舌を出したり、口を開けたりしてみました。残念ながら我が子たちは模倣することなく、再びやすやすと眠ってしまい、新生児の実験がいかに難しいかを実感しました。

新生児模倣は、生後6〜8週頃には見られなくなります。その後、9ヶ月頃になると、赤ちゃんは再び模倣を始めますが、この時期の模倣は新生児模倣とは質が異なります。9ヶ月頃からの模倣は、周囲の人の動作や声を真似ながら、楽しそうに声を出したり笑顔を見せたりするなど、コミュニケーションの(㉔) イミテーションとして機能しているのです。

私の子どもたちも、生後9ヶ月を過ぎると、よく模倣するようになりました。こちらが笑顔を見せると同じように顔をクシヤツとさせて笑い、泣くふりをするると悲しそうに眉をひそめ、怒るふりをするると口を膨らませてプンブンと怒った表情を真似していました。その後、模倣遊びができたことを喜んで笑顔になるのです。模倣を通じたコミュニケーションが立派に成立していました。

「猿真似」という言葉がありますが、実はサルは模倣が得意ではありません。サルに模倣をさせるには、条件づけを用いて強制的に教え込む必要があります。特に、意味のない行為の模倣は、簡単なものであっても、ほとんどできません。

京都大学霊長類研究所で訓練されたチンパンジーは、瞬間的な記憶力では人間を上回りますが、模倣は苦手とされています。相手の表情や動作を見て、それを自分の身体で再現することは決して容易なことではないのです。

では、なぜ人間は模倣が得意なのでしょう。それは、模倣が他者とのコミュニケーションや学習において重要な役割を果たしているからです。

人間は社会を作り、他者と協力しながら生きてきました。他者を模倣することで、その意図や行動の意味を理解したり、経験を共有したりすることができると、効果的なコミュニケーションを可能にできました。また、模倣は、技能や知識を効率的に学ぶ手段でもあります。試行錯誤のみに頼っているのでは時間がかかりますが、模倣により安全かつ効率的に知識や技能を習得できます。

このように、人間は周囲の大人から社会的学習を行う能力を(㉕) キワめて早期に発達させるよう進化してきたのです。興味深いことに、赤ちゃんは、単に観察した行動をそのまま再現するのではなく、他者の目標や意図を理解した上で模倣することが、(㉖) タクミな手法を用いた研究によって明らかにされています。

この実験では、1歳6ヶ月の赤ちゃんに、実験者が棒についた立方体を取ろうとして、手が滑って失敗する場面を見せました。その後、同じ道具を渡された赤ちゃんは、手が滑る動作を模倣するのではなく、棒から立方体を取ったのです。つまり、赤ちゃんは他者の行動を表面的に(㉗) Iするのではなく、その意図を推測して(㉘) IIしているのです。

さらに、赤ちゃんは、意図的な行為と偶発的な行為を区別して模倣することもできます。実験者がある行為をした後に「あれ?」と言って偶発的な出来事であるかのように振る舞う場合、「よし」と言って行為が意図的に行われたことを示した場合、1歳6ヶ月の赤ちゃんは(㉙) III的な行為をより模倣するのです。

この月齢になると、赤ちゃんは他者の行為を無差別に模倣するのではなく、意図を読み取り、合理的な判断を基に模倣することがわかります。

(奥村優子『赤ちゃんは世界をどう学んでいくのか』光文社新書)

問一 傍線部(㉔)〜(㉕)のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

(㉔) 示唆 (㉕) ビンカン (㉖) イミカン (㉗) キワめ (㉘) タクミ

問二 傍線部(㉗)「生まれたばかりの赤ちゃんが、親の顔を見て嬉しそうにしている」とあるが、なぜ生まれたばかりの赤ちゃんがそのようなことができるのか。解答欄の「から」につながるように、本文中から二十字以内で抜き出ささい。

問三 傍線部(㉘)「特別な能力」とはどのような能力のことか。文中の表現を用いて答えなさい。

問四 傍線部(㉙)「人の顔の区別に特化します」とあるが、特化してしまうのはなぜか。文中の表現を用いて答えなさい。

問五 Aには同じ言葉が入る。当てはまる適語を、文中より二字で抜き出ささい。

問六 I〜IIIに当てはまる適語を、それぞれ文中より二字で抜き出ささい。

びわこ学院大学

令和8年度 学校推薦型選抜(公募推薦)「教養問題」(英語)

I. 文中の () 内から適切な語 (句) を選び, 解答欄に記述しなさい。

- (1) Severe flooding (kept / forced / made) many streets remain closed.
- (2) (Who / How / When) do you think will win the election next month?
- (3) Teams (are / have been / had been) practicing for years before the championship kicked off on September 3rd.
- (4) The new smartphone (permits / lets / wants) users take beautiful photos.
- (5) Regarding the next election, issues of (important / importantly / importance) to voters include prices and taxes.

II. (1) ~ (5) を英文にしたとき, ①から⑩に入る最適な語を下の から選び, 解答欄に記述しなさい。なお, 文頭に
来る語もすべて小文字にしています。

(1) あなたのお母さんは先生ですか。

(①) () () (②) () ?

teacher / your / mother / is / a

(2) 彼女は始発に間に合うため早く出た。

() (③) early () (④) () () train.

catch / to / she / left / the / first

(3) その質問に答えるのは難しいと私は感じた。

() () (⑤) () (⑥) answer the question.

found / i / difficult / to / it

(4) 家に着くまで彼はその誤りに気づかなかった。

He didn't notice the (⑦) () he (⑧) () .

got / until / mistake / home

(5) 結果はサンプリングの偏りに起因する。

() () () (⑨) (⑩) sampling bias.

the / to / attributable / are / results

III. (1) ~ (5) の上下の文の意味がほぼ同じ内容を表すように、() 内に示された語 (句) のうち、適切なものを選び、解答欄に記述しなさい。

(1) If websites were required to implement strict age checks, children would be better protected.

(The stricter / the strictest / the most strict) the age checks websites were required to implement, (the better / the best / the worse) protected children would be.

(2) The professor said to reporters, "The government needs to expand its subsidies to reduce the burden of buying school uniforms and tablets."

The professor (explained / suggested / told) reporters that the government (will need / needed / had needed) to expand its subsidies to reduce the burden of buying school uniforms and tablets.

(3) While Japan recorded its lowest number of children last year, Okinawa had the highest share of children among the 47 prefectures.

While Japan's child population was at a record low last year, Okinawa had a (higher / highest / lower) share of children than (no / not / any) other prefectures.

(4) In the U.S., 35 states now restrict students' smartphone use at school. This year, 17 states have introduced new rules.

In the U.S., 35 states now have restrictions (limit / limiting / limited) students' smartphone use in schools, (of / from / with) 17 states introducing new restrictions this year.

(5) In the U.S., teacher shortages are likely to ease in most subjects, but high-need subjects such as science and special education still require more teachers.

In the U.S., teacher shortages (must / may / should) ease in most subjects, but it is still necessary that more teachers (be / will be / were) assigned to high-need subjects such as science and special education.

IV. (1) ~ (5) の下線部について最も正しい日本語訳の番号を選び、解答欄に数字で記述しなさい。

(1) She was curious about how bees communicate.

1. 疑わしい 2. 好奇心が強い 3. 落ち着いた 4. 無関心な

(2) It took two hours to assemble the new bookshelf.

1. 分配する 2. 記録する 3. 破壊する 4. 組み立てる

(3) Before writing, make an outline of your main points.

1. 結論 2. 概要 3. 余談 4. 署名

(4) The clubs collectively decided to cancel the fair.

1. 形式的に 2. 個別に 3. 総じて 4. 慎重に

(5) We circumvented the traffic jam by taking a side road.

1. 誤解した 2. 助長した 3. 回避した 4. 拡張した

びわこ学院大学 令和八年年度 学校推薦型選抜（公募推薦）「小論文問題」

次の文章を読み、あなたの考えたことを六〇〇字程度で述べなさい。

ソファでうたた寝をしている。薄手のシャツ一枚では少し冷えるが、わざわざ毛布を取りにいくほどでもないと思う。そこへ誰かがそっと毛布をかけてくれる。その瞬間、暖かさを感じると同時に、「あれ？ こんなに寒かったのか」と初めて気づく——こんな経験は、人生のあらゆる場面で起こることではないだろうか。

私たちは気づかぬうちに我慢を続け、いつの間にかそれが「当たり前」になってしまっている。しかし、少し視点を変えてみると、そもそも我慢しなくてもいい場面がたくさんある。

脳は、身体からのシグナルを受け取って感情をつくり上げている。寒さや空腹といった身体の状態は、私たちの意識や感情に大きく影響を与える。これは、脳の「体性感覚野」や「島皮質」と呼ばれる領域が、身体の状態をリアルタイムでモニタリングし、それを基に思考や感情を調整する仕組みがあるためだ。

なんとなくイライラと落ち着かなかったのが、一口の甘いものを食べることで一気に治える。多忙な中でも思い切って旅に出てみたら、驚くほど気分がリフレッシュした。そういう経験は誰にでもあるはずだ。

感情とは、環境に対する半ば無意識の反応である。ゆえに、こうした「ちよつとした変化」をもたらす小さな行動が、私たちの思考や感情を大きく変えることがある。ましてや、長い間ずっと我慢していた何かを解放すれば、世界の見え方すら違ってくるだろう。「日本人は我慢強い」とよく言われる。社会的な問題があっても、あまりデモをしない。生活に不満を持っても、それを声に出して表明する人は少ない。

これは美徳なのかもしれないが、同時に「変えられる」ことにすら気づかないまま、我慢し続ける可能性も^{はら}んでいる。結果として、日本全体に停滞感が生まれてしまっているのではないか。我慢が当たり前になると、現状を変えることに対して無意識にブレーキをかけてしまうからである。

もちろん、すべての我慢が悪いわけではない。社会の仕組みが一瞬で変わるわけではない以上、長期的な視点での我慢や忍耐が必要な場面もある。しかし、もし「今すぐできる行動」が状況を改善する可能性があるなら、やらない理由はないはずだ。

一番怖いのは、「我慢していることにすら気づかなくなること」だ。気づかないまま耐え続けると、それが当たり前になってしまい、工夫や改善の可能性すら考えられなくなってしまう。脳は変化を嫌うので、いったん「我慢」が常態化すると、変えるのはなかなか難しい。

だからこそ、まずは「自分が何を我慢しているのか」に気づくことだ。そして、もしそれが少しの工夫で変えられることなら、迷わず行動してみる。

寒いと思ったら、毛布をかける。

それくらいシンプルなことでも、私たちの人生は大きく変わるかもしれない。

実際、社会に新しいイノベーションを起こす人たちは、寒いと思ったときに我慢をしないで毛布をかける人たちである。あるいは、毛布もしくはそれに相当するものをつくってしまう人たちである。日本人にとって我慢は美徳のひとつだが、それにも限界がある。時には、毛布をかける、あるいはかけてあげることも必要である。

ある意味では、人類が今開発している人工知能は、歴史上最大の「毛布」なのかもしれない。

（茂木健一郎『生きがいの見つけ方』PHP新書）

正答例& 2027年度出題傾向

2026 年度 学校推薦型選抜（公募推薦）【国語】

正答例	問一	a しさ b 敏感 c 一環 d 極 e 巧	問	配点
	問二	顔に対する特別な感受性をもっている（から）	1	各 1 点× 5
	問三	人の顔だけでなく、サル顔も区別できる能力。	2	2 点
	問四	日常の視覚経験によって影響を受けるから。	3	2 点
	問五	文化	4	3 点
	問六	I 再現 II 模倣 III 意図	5	2 点
			6	各 2 点× 3
				合計 20 点

2027 年度入試から学校推薦型選抜（公募推薦）の出題内容や配点および試験時間に変更となる。これまで教養問題は、60 分で国語と英語の問題を解く形式であったが、今年度からは国語のみで 60 分の試験となるため、以下に記載する出題傾向を参考にすること。

出題傾向

大問□
評論の読解問題が 1 題出題される。設問内容は、語句の意味を答える問題、内容説明の問題、空欄補充問題、抜き出し問題、内容合致の問題等である。なお、漢字の読み書きの問題は大問□では出題せず、大問□で出題する。大問□の配点は、昨年度までは 20 点であったが、今年度より 50 点となる。これに伴い設問数はやや増加するが、難易度は昨年度までと同程度であるため、対策には過去問題を参考にしてほしい。

難易度は高校基礎から標準レベルで、設問は基礎的な学力を問うものが中心であり、難問は出題されない。抜き出し問題など一部記述式の設問もあるが、選択式を中心に出题される。文章は比較的読み取りやすい内容で、3,000 字程度の標準的な文量である。設問は文章内容を正確に理解できているかを問うものである。まずは学校で学習する内容をしっかり理解し、丁寧に文章を読みながら設問に正確に答える力を身につけよう。そのうえで、練習問題やびわこ学院大学の過去問題を解いて準備を進めてほしい。過去問題は必ず時間を計りながら 2 回以上解き、読むスピードや解くスピード、時間配分を確認しておこう。

大問□
漢字や四字熟語、故事成語、慣用句など、語彙に関する知識を問う問題が出題される。漢字は標準的なレベル（漢字検定 3 級から 2 級程度）の問題で、読み書きともに記述式で出題される。四字熟語、故事成語、慣用句、ことわざ等は、基本的な問題から標準的な問題までを範囲とし、選択式で出題される。

配点は、漢字の読み書きが 2 点× 10 問で 20 点、四字熟語、故事成語、慣用句、ことわざ等が 2 点× 15 問で 30 点となる。学校で学習するレベルの基本的な知識を問う問題が中心であり、難問は出題されない。学校の教材や手元の参考書・問題集を活用し、言葉の意味とともに確実に身につけておこう。

正答例& 2027年度出題傾向

2026 年度 学校推薦型選抜（公募推薦）【英語】

正答例

- I. 1 made 2 Who 3 had been
4 lets 5 importance
- II. 1 ① Is ② a 2 ③ left ④ catch 3 ⑤ it ⑥ to
4 ⑦ mistake ⑧ got 5 ⑨ attributable ⑩ to
- III. 1 The stricter / the better 2 told / needed 3 higher / any
4 limiting / with 5 may / be
- IV. 1. 2 2. 4 3. 2 4. 3 5. 3

大問	問	配点
I		各 1 点 × 5
II		完答各 1 点 × 5
III		完答各 1 点 × 5
IV		各 1 点 × 5
		合計 20 点

2027 年度入試から学校推薦型選抜（公募推薦）の出題内容や配点および試験時間に変更となる。これまで教養問題は、60 分で国語と英語の問題を解く形式であったが、今年度からは英語のみで 60 分の試験となるため、以下に記載する問題構成と出題傾向を参考にすること。

問題構成

大問	問題形式	解答数
I	和英対照型の読解問題 1	30
II	和英対照型の読解問題 2	30
III	空欄補充型の文法問題	15
IV	並び替え型の文法問題	15
V	単語の和訳を選ぶ語彙問題	10

出題傾向

大問Ⅰ・大問Ⅱ

読解問題は和文と英文を照合する形式で、合計 2 題出題される。英語の文字数は、2 題とも 150 語から 200 語程度である。出題形式は、選択式の書き換え問題または選択式の空欄補充問題である。2 題とも英文と和文を対応させながら、文法・構文とイデオムを問う問題が中心であり、別々のテーマを扱う。また、2 題とも該当部分に下線が引かれているので、その文を問題中に提示された別の表現に書き換える形式の問題が出題される。

対策としては、文法参考書の動詞の語法や文型、時制等を中心に学習しておけば答えられる問題になっている。やや難解だと思われる語句や表現には、注を付しているので、解答の際には注釈にも注意を払うようにしたい。

大問Ⅲ

空所に入れる適切な選択肢を選ぶ文法問題で、昨年と同様の形式で出題される。特に時制や動詞の語法、完了形を多く出題する。例えば、動詞の語法では他動詞である resemble は、前置詞を置かずに直後に目的語をとることを問う形式の問題が出題される。対策としては、参考書等を使って、出題の可能性が高い単元を重点的に復習しておくことよいだろう。

大問Ⅳ

提示された日本語文の意味に合うように、与えられた語句を並び替える問題で、昨年と同様の形式である。対策としては、基本的な文法事項を重点的に復習しておこう。

大問Ⅴ

与えられた短い英文について、下線が引かれた語句の意味を答える語彙問題である。出題形式は昨年と同様であり、選択式で解答する。単語帳を使い、基本的な語句を繰り返し学習して対策しよう。

びわこ学院大学 令和八年度 一般選抜（国語）（注）設問で指示をした字数には句読点等も含みます。

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

すっかり忘れていた絵本と出会いなおせたのも、嬉しいことだった。日常とは（一）【A】違う言葉の世界が、そこにはある。絵やお話が子どもの想像力を刺激し、文字というものの存在にも気づかせてくれる。楽しくて羨望の場所だ。大人になると「この本が面白いことはわかった。では次の本を読もう」となるのだが、子どもはそうではない。「この絵本が面白いことはわかった。だからまた読んでほしい」となる。読み終わるとすぐ「もっかい！（もう一回）」と言われて、うんざりした経験をお持ちの人も多いだろう。繰り返しのなかで、絵本の言葉が栄養になってゆく。

私自身も絵本の大好きな子どもだった。三歳のころのお氣に入りは『三びきのやぎのらがらどん』で、全ページを丸暗記していた。まだ文字は読めなかったが、どこに何が書いてあるか覚えていて「文字が読めるふりっこ」をして遊んでいた。親がテーブルローダーに録音しておいたのを、後年得意な気持ちで聞いた記憶がある。が、読んでやる立場になつて気づいたのだが、これは私がすごいのではなく、親がすごかったのだ。幼い子どもが丸暗記してしまうほど、何度も何度も読んでくれたのだから。「チヨキン、ベチン、ストーン。はなしは おしまい。」……瀬田貞二のラズミカルで美しい日本語は、今も心に蘇る。

二度、現代の子ども（と、大人）から絵本の時間を奪う強敵について、少し考えよう。敵の名前はスマホ。あるいはタブレット。動画やゲームなどの魅力的なコンテンツが山盛りで、子どもを静かにさせるには魔法の道具である。

今の時代、これから生きていく世代にとつて、スマホやネットなしの暮らしは考えられない。だから全否定するつもりはない。ただ、子どものうちは、なるべく触らせないのが吉だと思う。一度触れてしまったら、特に幼い子どもは抗いようがない。大人のほうも、そのラクさに、ついすがつてしまう。私が子育てをした2000年代、スマホはなかったものの、懸念していた小児科の先生から「三歳まではテレビを見せない。そういう英才教育をしてはいかがですか」と言われた。英才教育とは大げさな、と思つたが、今ならよくわかる。早期に何かを与えることよりも、電子機器との出会いを遅らせることのほうが、実は遅かに難しい。そういう環境をキープしてやるには、ありえないほどの手間ひまがかかる。（二）それこそが英才教育なのだ。残念ながら私は、（三）アンパンマンのビデオを繰り返し観るほど見てしまつたので、偉そうには言えない。ただ、絵本の読み聞かせは、たづふりしてやつた。ビデオ（今なら動画）と読み聞かせの大きな違いは、（四）生身がどうが、受け身がどうが、だろう。

絵本を読んでいるとき、子どもが「ん？」と戸惑つた顔をすれば、意味がわからないのかなと察してやることもできる。ゆつくり読んだり、少しかみ砕いた表現に言い直してやつたり。好きな場面だとわかれれば、大げさに繰り返し読んでやることもできる。ストーリーとは関係のない絵の細部に興味を示せば、脱線してその小さな花や石ころの話をしてもいい。読み聞かせというのは、生きた言葉によるオーダーメイドの読書なのだ。スキミングも兼ねるし、コミュニケーションのきっかけにもなる。ビデオや動画では、そういったことはなく、ただ時間通りに画面は流れてゆく。音も動きも、想像の余地のないほどたづふり付けられて。

想像といえは、こんなことがあつた。息子が大好きだった『ころころころ』という絵本がある。カラフルな玉たちが、ころころころころ、ひたすら坂道やら風の中を転がっていきただけで、私にはどこが面白いのかよくわからなかつた。だが、ある日、息子が一つの玉を指さして「この子」と言つたのだ。「この子？」と怪訝に思いつつ、はことした。玉の一つ一つが「この子」に見えているのか。だとしたら、なんて【B】の物語だろうか。だから飽きないのか。子どもの想像力、おそろべしである。

『花さき山』という絵本を読んだときに、ふと思いついて、息子の花は咲いているかと聞いたことがあつた。人のためになにか一ついいことをすると、人知れず花が一つ咲く、それが花さき山だ。「たくさん（息子の愛称）のはねえ、白い花」というのが答えたつた。幼稚園で、お友たちが牛乳をこぼして泣いてしまつたときに、一緒に拭いてあげたのだと言う。そんな話は初耳で、絵本があいだにあるからこそ聞けたことだなと思つた。園から帰つてきた息子に「今日どうだった？ 今日どうだった？」と前のめりに尋ねても、いつも「ふつっ」とそつけない返事だつたのに。（五）生身のコミュニケーションツールとしての絵本である。

生身が受け身かという点では、ゲームも（六）要注意な強敵だ。ゲームの中では、いくら動いても、風や匂いや痛み等を感じることはない。決められたルールの中で、決められたことをクリアしてゆく。そこにストーリー性があったり、仲間との運命という喜びがあったりするのは理解できるが、それはつまり子ども時代を過ごすのはもつたいない。五感を刺激されることで、成長してゆく時期なのだから。

ゲームについては、息子もやりたがつてキリがなかつたので一計を案じた。

「ゲームが面白いのは、わかる。でもね、これはおやつなんだよ。ケーキやチョコレートと同じ。おいしいからつて、朝はケーキ、昼はポテチ、夜はチョコレートだつたら、大きくなれないし、疳気になつてしまうよ。だからゲームも、おやつみたいに分量と時間を決めて、楽しくやろう」

このたとえば説得力があったようで、息子も「うまい」と言うね」と納得していた。そしてゲームをした時間と同じだけ本を読むというルールも付け加えた。頭なしに否定したり、規則を押しつけたりするのではなく、「おやつ」という身近な(7) 出鱈目、子どもの心をとらえてくれたようである。

その後、小学三年生から、縁あって沖縄の石垣島に住むようになったのだが、いつのまにか息子はゲームをしなくなった。「そろそろ最近、全然ゲームしないね」と言うと、おやつ以上にうまく答えて返ってきた。「だってお母さん、(8) オレが今よりオナンドよー」。

「オレが今よりオナンドよー」島に来て子はゲーム機に触れなくなりぬ

大自然の中で、友だちと一緒に暗くなるまで遊びほうける日々。薄っぼに飛びこみ、海で釣りをし、サトウキビ畑で鬼ごっこ。その冒険は、まさに自分自身がゲームの主人公になったような気分だったのだろう。五感をフルに活用することは、言葉を鍛える土台のようなものではないか、と思う。「めいっばい遊ぶ」ことは、机の上の勉強と同じくらい、いや大人になってからは出来ないという意味では勉強以上に、大事なことで。

息子は、石垣島でもやや辺鄙なところにある全校児童十数名の小学校に通っていた。クラスは複式学級で、いわゆる学習面では(a) ジャッカンの不安はあったものの、それを上回る魅力があったので移住を決めた。魅力とは三つ。(1) アットウテキな自然と、みんなで子育てをする地域社会と、子どもだけで野放図に遊べる環境だ。都会での子育てで、懸命に努力して補ってきた三つだが(そしてなかなか足りていないという実感があつた)石垣島では、やすやすと手に入る。お勉強のほうは、自分が補ってやればいい。そこちば、むしろ得意だという(c) ジフもあった。

学習面では……などと失礼なことを言ってしまったが、島の子どもの知恵には目を引くものがあった。道を歩いていると、食べられる草、食べられない草、ヤギが大好きな草などを教えてくれる。近所にスーパーがなかったので、私自身、長命草(という食べられる草)にはすいぶん助けられた。魚は見事にさばくし、釣りに行くときには「弓張り月」なんて言葉を使って潮の満ち引きを考えている。大きな魚を捕まえた少女は、暴れる大物の背骨を足で踏んで折っていた。(d) センドを保ったまま大人しくさせるのだとか。

児童の数が少ないので、必然的に年齢の違う子どもと一緒に遊ぶことになる。たとえば鬼ごっこ時には「二年生には一回回けてタシしない」など、独自のルールを話し合っていて決まっていた。ヤドカリに息を吹きかけて次々貝殻から追い出す遊びに息子が熱中していると「ほんとうに欲しい貝のだけにしといてやれ」と、にいにが(e) サトす。親に命の大切さを説かれるより、ずこと(f) ギクよかった。

(俵万智『生きる言葉』新潮社)

(注) 「瀬田貞二」・・・日本の児童文学作家・翻訳家・児童文学研究者。

「にいに」・・・沖縄の方言。「お兄さん」兄弟や親せき以外の男性をさすこともある。

問一 傍線部(a)の(1)のカタカナを漢字で答えなさい。

(a) ジャッカン (b) アットウテキ (c) ジフ (d) センド (e) サトす (f) ギク

問二 傍線部(1)「【A】違う」とは「他のものとは違う。わずかなが他のものとは違う味がある。」という意味です。【A】にあてはまる漢字二字を答えなさい。

問三 傍線部(2)「それ」の指す部分を、文中より十五字以上二十字以内で抜き出なさい。

問四 傍線部(3)「アンペンマンのビデオを擦り切れるほど見せてしまった」のは、アンペンマンのビデオがどのような存在であつたからか。文中より五字で抜き出なさい。

問五 傍線部(4)「生身かどうが、受け身かどうが」について、次の(一)・(二)の各問いに答えなさい。

(一) 二つでいう「生身」、「受け身」とは、それぞれ何のことか。文中のことばで答えなさい。

(二) 「生身」、「受け身」と言えるのはなぜか。その理由を、それぞれ文中のことばを用いて答えなさい。

問六 Bに入る四字熟語を次より選び、記号で答えなさい。

- ア、奮励努力 イ、誠心誠意 ウ、一心不乱 エ、波乱万丈 オ、無我夢中

問七 傍線部(5)「生身のコミュニケーションツールとしての終本」とあるが、筆者はどのように思ったからそのように表現したのか。文中のことはを用いて答えなさい。

問八 傍線部(6)ゲームも「要注意」だとするのはなぜか。生身という観点から答えなさい。

問九 傍線部(7)「比喩」について、ゲームをおやつに例えているが、このような比喩を何というか答えなさい。

問十 傍線部(8)「オレが今マリオなんだよ!」とあるが、そのように思ったのはなぜか。文中のことはを用いて五十字以内で説明しなさい。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

麻生人生は高校生の時にいじめに遭い、不登校から引きこもりになった。両親は離婚し、頼りだった母親も突然家から出て行ってしまい、座卓の上に残されていたのは、当面のお金と年賀状の束だけ。「もう一度会えますように。私の命が、あるうちに」と書かれた祖母マーサさんからの年賀状を読み、人生は祖母に会いに行く。ところが祖母マーサさんは認知症になっていた。

「おばあちゃん、もと通りになるのかな」
消え入りそうな細い声。田端さんは微笑んで答えた。
「そうだね。そう言じて、話しかけてあげるといいよ」
いくら話しかけても、一生けんめい尽くしてあげても、無反応。介護をする家族にとって、それがいちばん辛いことに違いない。どうせ治らないんだから、話しかけるだけ (a) ムダだ。そんなふうに考えてしまうのが、介護する側にもされる側にも、実はいちばんよくないんだよ、と田端さんは言った。
「君たちが、おばあちゃんに笑いかけて、おばあちゃんの大好きなことを話してあげて、そしていつも『ありがとう』って言い続けたら、それは絶対におばあちゃんに伝わるはずだよ。もうもとは戻らない、とは決して考えずに、具体的に、現実的な希望をひとつでも持つことが大切なんだ。どんな小さなことでもいい。明日目が (b) サめたら、おばあちゃんは何が話してくれるかも。笑ってくれるかも、つてね。おばあちゃんの田んぼでお米がとれたら、おにぎりを作ってくれるかも、とか」
どんなことでもいいんだよ。普通の人にとっては、別にどうつてことないかもしれないけど、君たちにとっては、こんなことがあったらいいなあ、と思えるような、小さな希望で。
人生は、田端さんの一言一句に、(1) 自分の耳が、心が震えるのを感した。
具体的に、現実的な希望。小さな希望。
そうだ。おれ、おばあちゃんの作ってくれるおにぎりが食べたい。おばあちゃん、おれが梅干しを苦手なことをちゃんとわかってくれていて、味噌とか佃煮とかを入れてくれた。ころんと大きくて、しつとりと海苔が巻いてある、あのおにぎり。
いまはもう、どんなに望んでも、食べられなくなってしまうたおにぎり。
同時に、人生の脳裡に浮かんだのは、母が作ってくれたおにぎりだった。
かつては、母が漬けた梅干しを入れたおにぎりが何よりの好物だった。いまとなつては、あのおにぎりもまだ、一度と食べることはできないのだ。
たつたひとつのおにぎりは、たとえどんな高級レストランに行っても、決して手に入れないものになつてしまった。
「おれ、おばあちゃんのおにぎりが食べたい」
人生は、無意識に、そうつぶやいた。
「でもつて、おれも、自分で作ったお米で、おばあちゃんにおにぎりを作つてあげたい」
志乃さんの隣に、身を隠すように座つていたつばみが、「あたしも……」と、また消え入りそうな声を出した。
「あたし、料理、下手だけど。毎日作つても、全然、おばあちゃんみたいに上手になれないけど。でも、あたしもいつか、自分のお米で、おばあちゃんに、おにぎりを作つてあげたい……」

志乃さんと田端さんは、目を合わせて微笑んだ。田端さんは、「そう。そういうのが、いいんだ」と明るい声で言った。

「それ、すごく具体的で、現実的じゃないか。決してかなわない夢じゃない。がんばれば、きっと手が届く『(2) 希望』だ」

そのとき、ばあちゃんが、大きく、こっくりとうなずいた。人生とぼんは、(3) 目を見開いてばあちゃんを見た。ばあちゃんは、小舟でも漕ぐように、もうひとつ、大きくうなずいた。けれど、やはり、目は虚々だった。

囲炉裏に掛かっていた鉄瓶の湯でそばをいれ、そのまま、皆で話した。

田んぼ作り、米作りのためには村人たちの好意に甘えなければならない。特に、田植えは格別に変だ。ばあちゃんは、近所の田植えが終わって一、二週間後に「自然の田んぼ」の田植えをすることになっていた。この時期は、農家の人は目が回るほど忙しいのだから、ばあちゃんもひとくくを遣っていたようだ。

「でもまあ、若い衆たちも、マーサさんの田んぼは特別だからって、結構楽しみにしてたみたいよ。たつた一区だから、みんなでやればそんなに負担しやなかったしね。何より、田植えが終わったあとに、この家で酒盛りするのが、米作り期間の『中締め』みたいで、楽しかったんじゃないかな」

そう言つて、志乃さんは思い出し笑いの顔になった。

六月には、雨で(4) クズれてしまう畦の修復をしたり、シカよけを作ったりする。「この辺に住んでる人間の数より多いくらいだからね」と、志乃さんは真顔で言った。

七月には、三日に一度、田んぼの草取りをする。農薬を使わないから、雑草がどんどん伸びてくる。稲との生存競争で、稲よりも強くはびこる草だけを選んで、手で引っこ抜く。稲よりも先に朽ちてしまう草は、そのまま枯れて田んぼの養分になるので残しておく、という手法だ。

「これが結構大変。ひよつとすると、いちばん大変がね。この辺でも真夏は暑いし、陰のまったくない田んぼの真中で、草の種類を見分けながら引っこ抜いていくんだから……(4) まあほんと、まったく、マーサさんもよくやるね」

九月には、徐々に稲穂が実つて、重たく頭を下げ始める。この時期には鳥よけを田んぼの周辺に張り巡らせたり、かかしを作つて立てたりする。スズメやイノシシが稲穂を狙つて到来するのだ。イノシシ対策には人の気配がいちばんということと、何人かの村人たちが集まつて、寝ずの番をする夜もある。そんなとき、いままでは、ばあちゃんの家には一晩中人の出入りがあり、ちよつとしたお祭りのようなつた。囲炉裏では芋汁が準備され、甘酒がふるまわれる。酒を飲んで寝こんでしまつては元も子もないので、あくまでもアルコール抜きで。ばあちゃんは思ひ出話に花を咲かせ、自分も眠らずに、村人たちにつき合つた。

「なんか特別なイベントみたいすね」

人生がわくわくして言うど、

「今年はあるがそのイベントの主権者になるんだからね」

志乃さんに A てしまった。

そして、十月。ついに、稲刈りのときを迎える。

その年の気候にもよるが、豊作の年は黄金色の稲田が目にも鮮やかに美しく輝く。いちめんに実つた稲田の風景は、まさに圧巻だ。通常であれば、稲刈り機で(5) コウリツよく刈り取つて、みるみるうちに田んぼを裸にしていく。が、ばあちゃんの田んぼはそうはいかない。最後まで手作業が原則なのだ。カマで刈り取り、束にして、稲木と呼ばれる木製の棚に穂を下にして掛けていく。これを「稲架かけ」という。

「それ、見たことある。ふさふさの、ちつちやい屋根みたいなのでしょう」

つばみが言うど、志乃さんが、「そ。これがふさふさじゃないと、農家の人は悲しいわけ」と言った。稲が実らなければ、すかすかになるのだから。

「この稲架かけの瞬間が、毎年、いちばん嬉しい瞬間ね。ああ、今年も実つてくれた、ほんとによかつた、ありがとうつてね」

志乃さんがしみじみと言う。「ありがとうつて、誰に言うんすか」と人生が訊くど、

「実まつてるでしょ、お米によ。実つてくれてありがとう、つてね。自然とそういう気持ちになつちやうんだ、これが」

志乃さんの管見に、「ああ、それはよくわかるなあ」と田端さんが B 。

「なんか、無性にありがたい気分になるんだよ。ほかの野菜の収穫のときでも、もちろんそうなんだけど……やつぱり、お米は特別だね。生きてる証しつていうか。自然と、命と、自分たちと。みんな引こくるめて、生きるほくら。そんな気分になるんだ」

くえ、と人生は思わず声を漏らした。

生きるほくら。なんだかペンフレタけど、そうとしか言いようのないフレーズ。その言葉が、ふつと手を伸ばして、人生の心の表面にそつと触れた気がした。

「そうね。みんなで生きてるつて感じ。マーサさんの田んぼは、耕さないし農薬も使わないから、ミミズやカエルやゲンゴロウとか、生き物がたくさん棲息してるの。ちやーんと食物連鎖が起つて、命のリサイクルがあつてね。みんなで手を結び合つて生きてる感

じが、いっそうするのよね」
ふむ、と田端さんが、感じ入ったように鼻を鳴らした。
「雑草や害虫を殺さず、むしろ自然の食物連鎖や、生存競争に任せるっていう考え方なんだね。ユニークだなあ」
(原田マハ『生きるぼくら』徳間書店)

(注) 「おはあちゃん(ばあちゃん)」・・・人生とつぼみの祖母であるマーサさん。
「つぼみ」・・・人生の父の再婚者の連れ子。いじめられたのがきっかけで対人恐怖症になる。人生と同じくマーサさんか
らの年賀状を読みやつてきた。
「田端さん」・・・人生が働く高齢者施設の介護士長。人生のことを気にかけてくれる人物。
「志乃さん」・・・以前からマーサさんの面倒をみている。人生のよき相談相手。

問一 傍線部 (a) ～ (d) のカタカナを漢字で答えなさい。
(a) ムタ (b) サメ (c) クズレ (d) ニウリン

問二 傍線部 (1) 「自分の耳が、心が震えるのを感じた」とあるが、心が震えたのはなぜか。説明しなさい。

問三 傍線部 (2) 「希望」とあるが、ここでの希望とはどのようなことか。最も適当なものを次より選び、記号で答えなさい。

- ア、何よりの好物だった母が漬けた梅干しを入れたおにぎりを食べること。
イ、「ありがとう」と言い続けること。ばあちゃんに伝わる目があること。
ウ、ばあちゃんの田んぼでとれたお米で、おにぎりを作ってもらうこと。
エ、自分が作ったお米で、ばあちゃんにおにぎりを作ってもらえること。
オ、ばあちゃんの田んぼでとれたお米で、高級レストランに負けないおにぎりを作ること。

問四 傍線部 (3) 「目を見開いて」とあるが、人生とつぼみが目を見開いたのはなぜか。説明しなさい。

問五 傍線部 (4) 「まあほんと、まったく、マーサさんもうようやるわ」に込められた志乃さんの思いとして、最も適当なものを次より選び、記号で答えなさい。

- ア、「自然の田んぼ」にたわるあまり、大変な仕事をするはめになるマーサさんに対して哀れんでいる。
イ、草の種類を見分けながら引っこ抜くことができるマーサさんに対して、その知識に感動している。
ウ、真夏の暑い時に、陰のまったくない田んぼの真ん中で草取りをするマーサさんに対して驚いている。
エ、目が回るほど忙しい農家の人たちに、田んぼの手伝いをお願いするマーサさんに対して困惑している。
オ、いちばん大変かもしれない真夏の草取りをするマーサさんに対してあきれながらも尊敬している。

問六 ☐ A・Bにあてはまる慣用句として最も適当なものを次より選び、それぞれ記号で答えなさい。

- A (ア、口を揞まれ イ、鼻で笑われ ウ、釘を刺され エ、眉をひそめられ オ、水を差され)
B (ア、舌を巻いた イ、相槌を打った ウ、口裏を合わせた エ、口を擦えた オ、軽口をたいた)

問七 次の文章の ☐ I ～ IV にあてはまる語句を、それぞれ文中から抜き出さなさい。

マーサさんの ☐ I では、耕さないし農薬も使わないから、田植えや草取りなど的大変なことが多い。そのため村人たちの協力を得て、みんなで農作業は進められる。また、 ☐ I であるため、生き物がたくさん住んでいて ☐ II や生存競争が起こり、 ☐ III が行われている。このようなことから、みんなで生きていくという感じをいっそう持つことができ、草や虫、そして自分たち自身もすべて引っこるめて ☐ IV である、ことを実感することが出来る。

びわこ学院大学 令和8年度 一般選抜（英語）

【1】次の各組の語の中で、下線部の発音が左端の語と同じものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|----|-----------------|---------------------|-------------------|---------------------|--------------------|
| 問1 | <u>wea</u> ther | ア. <u>swee</u> t | イ. <u>repea</u> t | ウ. <u>treasu</u> re | エ. <u>decei</u> ve |
| 問2 | <u>bury</u> | ア. <u>busi</u> ness | イ. <u>pa</u> use | ウ. <u>confu</u> se | エ. <u>sprea</u> d |
| 問3 | <u>saw</u> | ア. <u>cauti</u> on | イ. <u>boa</u> t | ウ. <u>shou</u> t | エ. <u>aun</u> t |
| 問4 | <u>roug</u> h | ア. <u>fligh</u> t | イ. <u>thoug</u> h | ウ. <u>enoug</u> h | エ. <u>gho</u> st |
| 問5 | <u>said</u> | ア. <u>agai</u> n | イ. <u>mai</u> n | ウ. <u>sai</u> l | エ. <u>fail</u> |

【2】次の英文の（ ）に入れるのに、最も適切なものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- 問1 Without American influences, Japanese culture would not be () it is today.
ア. that イ. what ウ. when エ. which
- 問2 This restaurant is popular () local people as well as visitors.
ア. between イ. among ウ. in エ. to
- 問3 It might be wise of you to avoid () abroad next year.
ア. studying イ. studying in ウ. to study エ. to study in
- 問4 My sister's daughter Kate is my favorite ().
ア. aunt イ. cousin ウ. nephew エ. niece
- 問5 If a holiday () on a Sunday, we get the next Monday off.
ア. turns イ. falls ウ. sets エ. goes

【3】次の各日本文の意味になるように、英文の（ ）内ア～カの語（句）を並べ替えなさい。

解答欄には、並べ替えたア～カのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。

- 問1 子どもたちだけでは花火をさせないようにしよう。
Let's (ア. allow イ. children ウ. not エ. play オ. to カ. with) fireworks all by themselves.
- 問2 トムはその話の詳細を聞き逃さないように注意深く耳を傾けた。
Tom (ア. so イ. listened ウ. to miss エ. carefully オ. not カ. as) any details of the story.
- 問3 コンピュータを修理してもらわなければならないだろう。
I (ア. have イ. fixed ウ. will エ. computer オ. the カ. have to).
- 問4 この本を読むといつも古き良き時代を思い出す。
I never (ア. being イ. this book ウ. of エ. read オ. reminded カ. without) the good old days.
- 問5 彼女は道を間違えたのではないだろうか。
I'm (ア. taken イ. afraid ウ. she エ. the オ. has カ. wrong) way.

【4】 以下は学校の職員室での対話である。対話文の () 1～5 に入れるのに、最も適切なものを下のア～カの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

Student : Excuse me, Ms. Taylor. (1)
 Teacher : Sure, come in. (2)
 Student : I was absent last Friday and I think I missed an assignment.
 Teacher : Yes, we had a short writing task based on the reading.
 Student : Oh, I see. (3)
 Teacher : Of course. I'll give you the instructions now.
 Student : Thank you. (4)
 Teacher : If you can submit it by Wednesday, that would be great.
 Student : Okay, I'll work on it tonight.
 Teacher : Also, make sure to review the vocabulary list we discussed.
 Student : (5)
 Teacher : Yes, exactly. It'll be on the quiz next week.
 Student : Got it. Thanks so much for your help!

- ア. What can I help you with?
- イ. Is that the one from Chapter 5?
- ウ. Do you have a moment?
- エ. Could I still submit it?
- オ. Don't worry.
- カ. When is it due?

【5】 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

What exactly is poverty? Poverty is not having enough resources to obtain sufficient amounts of life's necessities, (1) as food, water, health care and education. Without education, most people have very little hope of pulling themselves out of poverty. Providing education is the most important way to help a community or nation rise above poverty. Many people think that the best way to help the poor of the world is (2) by 【 shipments / food / them / of / providing / with 】. Believe it or not, this actually makes things worse! Why? There is an ancient Chinese proverb that states, "Give a man a fish and he will eat for a day; teach him how to fish and he will eat for a lifetime." Supplying food to the poor (3) teaching them how to grow their own food will help them only for as long as the food lasts. But, if we can teach poor nations how to farm better, how to create stronger economies and help (4) them build schools to educate children, these benefits will last a lifetime. This is called sustainable development.

What causes poverty? Poverty is caused by many factors. Some of these include a dry climate with very little rain, low levels of education, and political and economic *instability. The biggest cause of poverty, (5), is the ever-widening gap between the rich and the poor. Did you know that the three richest people in the world (6) have 【 the people / all / money / than / more / of 】 in the poorest 48 countries? That's almost one quarter of all the countries in the world! In many countries, especially in Latin America, there are a handful of extremely rich people who hold almost all of the country's wealth while most of the rest of the country lives in poverty. These countries have almost no middle class. (7) This type of inequality exists not only in poor countries (8) in the U.S. as well. In fact, the richest 10% of Americans receive almost one third of the nation's income. As this type of *imbalance increases, the number of middle-class citizens decreases, while the number of (9) living in poverty rises.

(注) *instability : 不安定 *imbalance : 不均衡

問1 文中の () 1, 3, 5, 8, 9 に入れるのに、最も適切なものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-----|----------------|--------------|------------|------------|
| (1) | ア. not | イ. but | ウ. well | エ. such |
| (3) | ア. without | イ. by | ウ. also | エ. and |
| (5) | ア. for example | イ. therefore | ウ. however | エ. finally |
| (8) | ア. or | イ. but | ウ. so | エ. for |
| (9) | ア. who | イ. whose | ウ. those | エ. whoever |

問2 文中の下線部(2), (6) がそれぞれ次の日本語の意味を表すように【 】内ア～カの語(句)を並べ替えなさい。
解答欄には、並べ替えたア～カのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。

(2) 食物を送ってあげることによって

by 【 ア. shipments イ. food ウ. them エ. of オ. providing カ. with 】

(6) 世界最貧国 48 カ国の人々全員より多くのお金を持っている

have 【 ア. the people イ. all ウ. money エ. than オ. more カ. of 】 in the poorest 48 countries

問3 文中の下線部(4)them が指し示すものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 学校
- イ. 子どもたち
- ウ. 貧しい国々
- エ. 経済

問4 文中の下線部(7)This type of inequality が表す内容をア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 最貧の48カ国が世界中の国の4分の1近くであること
- イ. 特にラテンアメリカの国々が貧しいこと
- ウ. わずかな富裕層が多く、残りの人は貧しいこと
- エ. アメリカでは10%の富裕層が存在すること

問5 本文の内容に合致するものをア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 教育は貧困から抜け出すためにはあまり重要ではない。
- イ. 中国には「魚を与えるより、釣り方を教える方が良い」ということわざがある。
- ウ. 貧困の原因には、気候、教育水準、政治・経済の不安定さなどがある。
- エ. ラテンアメリカには大きな中間層が存在している。
- オ. 貧困は先進国では見られない問題である。

びわこ学院大学 令和8年度一般選抜（数学）

受験 番号					氏名		選 択
----------	--	--	--	--	----	--	--------

2 25 で割ると 3 余り，8 で割ると 7 余る 3 桁の正の整数の中で最大のものを求めよ。

1 次の問いに答えよ。

(1) $(2 + \sqrt{3})(\sqrt{2} + \sqrt{5} - 2\sqrt{6})$ を計算せよ。

(2) $a = -5$ のとき， $|a - 3| - |a + 4|$ の値を求めよ。

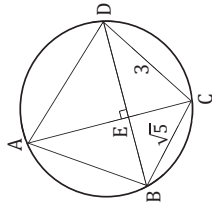
(3) $x = \frac{2}{\sqrt{5}+3}$ ， $y = \frac{2}{\sqrt{5}-3}$ のとき， $x^2 - y^2$ の値を求めよ。

(4) $x^3 - 4xy^2 + x^2z - 4y^2z$ を因数分解せよ。

受験 番号					氏名		選 択
----------	--	--	--	--	----	--	--------

3 $\frac{34}{245}$ と $\frac{102}{175}$ に同じ有理数 a を掛けると、どちらも正の整数となる。このような有理数 a のうち、最小のものを求めよ。

4 円に内接する四角形 $ABCD$ において、 $\angle BCD$ は鈍角で、 $BC = \sqrt{5}$, $CD = 3$, $\sin \angle BCD = \frac{2\sqrt{5}}{5}$ である。また、2 つの対角線 AC と BD が点 E で直角に交わっているとする。次の問いに答えよ。



- (1) 対角線 BD の長さを求めよ。
- (2) 円の半径と線分 BE の長さを求めよ。
- (3) 線分 AE の長さを求めよ。

正答例 & 解説 2026 年度 一般選抜【国語】

正答例

一

問一 (a) 若干 (b) 圧倒的 (c) 自負 (d) 鮮度 (e) 論 (f) 効
問二 一味
問三 電子機器との出会いを遅らせること
問四 魔法の道具
問五 一 [生身] 読み聞かせ [受け身] ビデオ (動画も可)
二 [生身] 生きた言葉によるオーダーメイドの読書だから。
[受け身] ただ時間通りに画面は流れてゆくから。
問六 エ
問七 絵本があいだにあるからこそ聞いたことだなと思ったから。
問八 五感を刺激されることがないから。(風や匂いや痛み等を感じることがないから。も可)
問九 隠喩 (暗喩も可)
問十 大自然の中で、遊びほうける冒険の日々は、まさに自分自身がマリオになったような気分だったから。

二

問一 (a) 無駄 (b) 覚 (c) 崩 (d) 効率
問二 具体的に現実的な小さな希望を持つことが大切だという話を聞いて感動したから。
問三 エ
問四 ばあちゃんが田端さんの言葉に大きくなずいたことにたいへん驚いたから。
問五 オ
問六 A ウ B イ
問七 I 自然の田んぼ II 食物連鎖 III 命のリサイクル IV 生きるぼくら

大問	問	配点
1	1	各 1 点 × 6
	2	4 点
	3	4 点
	4	4 点
	5-1	各 3 点 × 2
	5-2	各 4 点 × 2
	6	3 点
	7	4 点
	8	4 点
	9	3 点
2	10	4 点
	1	各 1 点 × 4
	2	6 点
	3	5 点
	4	6 点
	5	5 点
	6	各 4 点 × 2
	7	各 4 点 × 4
	合計 100 点	



攻略ポイント

全体で大問が2題で、大問一は評論で設問数が10問、大問二は小説で設問数が7問。設問内容は、漢字問題、空欄補充問題、抜き出し問題、内容説明の問題、理由説明の問題、心情説明の問題である。全体的な難易度は高校基礎から標準レベルで、設問は基礎的な学力を問うものであり、難問レベルのものはない。漢字の読み・書き、抜き出し、選択問題を含む記述式で出題されている。文章は比較的読み取りやすい内容であり、大問一の評論は3400字程度、大問二の小説は3500字程度で、ともに標準的な文量である。設問については、正確に文章内容を読み取る力を問うものである。学校で学習する内容を理解して、丁寧に文章を読み、設問に対して正確に解くことを身につけよう。そのうえで、練習問題やびわこ学院大学の過去問題を解いてしっかりと準備しよう。過去問題は必ず時間をはかり、2回以上解いて、読むスピードや解くスピードといった時間配分を確認しておこう。

大問一

問一は漢字の書き取り問題である。合格に向けて、全問正解をめざそう。漢字問題は国語の基礎知識を問うものであり、おぼえていれば正解することができる。それゆえ、漢字の問題集を利用して集中的にインプットしよう。例えば、「一日に10問解く」「まちがえたら3回ずつ書いて練習する」というように、目標やルールを決めて取り組んでいこう。とくに漢字の書き問題では、読みやすい字で、楷書で丁寧に書き込もう。

問十は理由説明の問題である。「オレ」が「今マリオなんだよ!」と思ったと判断できる理由を説明する問題。傍線部の主部にあたる「オレ」の説明がされている箇所に着目してみよう。そうすれば、次の段落の冒頭二文にある「大自然の中で、友だちと一緒に暗くなるまで遊びほうける日々……まさに自分自身がゲームの主人公になったような気分だったのだろう」という解答根拠を特定できる。記述式の問題では、〈解答根拠を明示する〉ということ意識して、答案作成をおこなおう。

本番までの記述練習として、「自作答案を作る→解答例を確認する→解答例と見比べて不足している要素を確認する→解答例を見ないでもう一度自作答案を作る(答案のリライト)」の手順でトレーニングをおこなおう。決して解答例を写しただけで満足することはないようにしよう。

大問二

問五は心情説明の問題である。心情を説明する問題では、〈誰の心情が問われているか〉ということを確認しよう。ここでは「志乃さん」の心情が問われているのであり、他の登場人物の心情とは区別して根拠を拾う。傍線部は「志乃さん」のセリフであり、その冒頭に「これが結構大変。ひょっとすると、一番大変かもね」とある。また、傍線部自体「まあほんと、まったく、マーサさんもうやるわ」というセリフで、「あきれながらも尊敬している」という心情を表現している。これらの根拠を含む「オ」が正解となる。心情問題でも、本文根拠をふまえて判断しよう。

問六は空欄にあてはまる語句を選ぶ問題である。辞書の意味を踏まえて判断しよう。当てはめて読むと正解らしいと思えるというような曖昧な感覚で判断しないように気をつける。日頃からコツコツと継続して語彙力強化に取り組もう。

- ◎この問いを例題にして学ぼう!
- ① 慣用句などの語句を選ぶ問題では辞書の意味で判断する。おぼえていれば得点になる!
 - ② 語彙力対策を計画的におこなおう。問題集や国語の資料集を使って集中的に取り組む。
(例) 問題集を1日に2ページやる (例) 1日10問ずつ取り組む
 - ③ とくに慣用句やことわざ、四字熟語は頻出。しっかり準備しよう。

正答例 & 解説

2026 年度 一般選抜【英語】

正答例

- 【1】 問1 ウ 問2 エ 問3 ア 問4 ウ 問5 ア
 【2】 問1 イ 問2 イ 問3 ア 問4 エ 問5 イ
 【3】 問1 ② ア ⑤ エ 問2 ② エ ⑤ オ 問3 ② カ ⑤ エ
 問4 ② イ ⑤ オ 問5 ② ウ ⑤ エ
 【4】 (1) ウ (2) ア (3) エ (4) カ (5) イ
 【5】 問1 (1) エ (3) ア (5) ウ (8) イ (9) ウ
 問2 (2) ② ウ ⑤ エ (6) ② ウ ⑤ カ
 問3 ウ
 問4 ウ
 問5 イ/ウ

大問	問	配点
1		各 2 点 × 5
2		各 3 点 × 5
3		完答各 4 点 × 5
4		各 3 点 × 5
5	1	各 3 点 × 5
	2	完答各 4 点 × 2
	3	3 点
	4	4 点
	5	各 5 点 × 2
合計 100 点		

【5】 それでは貧困とは一体何を指しているのでしょうか。貧困とは、食物や水、医療に教育など、生きるのに必要なものを十分に得るための財源がない状態のことです。教育なくしては、貧困から脱出する見込みはほとんどありません。貧困状態にある地域や国が、その状態から抜け出すためには、教育が最も重要な手助けになります。貧困状態にある人々を助けるには、食物を送ってあげることが最善だと考える人が多くいますが、驚くべきことに、これではかえって事態を悪くする一方なのです。なぜでしょう。古代中国のことわざにこのようなことがあります。「魚一匹を与えても一日しか食べられないが、釣りを教えれば一生食べていける」。貧困状態にある人々に食物を与えるだけで、自分たちで食物をどうやって育てればよいかを教えないければ、与えた食料が続くあいだけしか助けることができません。しかし貧困国に対して、よりよい農業のやり方や健全な経済をつくる方法を教え、学校の建設を助けて子供たちに教育を施せば、こうした恩恵は一生保ち続けることができます。これを持続可能な開発と呼んでいます。

貧困はどうして起こるのでしょうか。それには様々な要因があります。たとえば気候が乾燥していて降雨量が少ないこと、教育水準の低さ、また政治的経済的に安定していないことなどが挙げられます。しかしながら貧困の最大の要因は、現在も拡大しつつある貧富の差です。世界で最も裕福な3人の人物の財産は、世界最貧国48カ国の人々全員のより多いということを知っていましたか。これは全世界の国々の4分の1に当たるのです。特に中南米など、世界の多くの国々では、極端に裕福な一握りの人々が国の富を独占し、残りの人々は貧困のなかで暮らしています。こうした国々には、中産階級はほぼ存在しません。こうした形の不平等は、貧困国ばかりでなくアメリカにも存在します。その証拠に、10%の富裕層が国の収入の3分の1を得ているのです。こうした不均衡が増大するにつれて、中産階級層が少なくなり、貧困層が増えることになります。



大学受験のエキスパート！
が詳しく解説！

問題構成

大問	問題形式	解答数
1	下線部が同じ発音の単語を選択する問題	5
2	短文中の空所補充問題	5
3	語句整序問題	5
4	対話文完成問題	5
5	文章読解問題	11

攻略ポイント

<大問1>

下線部の発音が同じものを選択する問題である。特に母音の発音が多く出題されている。発音問題で頻出の単語が多く含まれているため、過去問と参考書を用いて、特徴的な発音をする単語をしっかりと暗記しておくことが有効な対策である。

<大問2>

文法力と語彙力を図る空所補充問題である。令和8年度は、what 節、動名詞、副詞 abroad、前置詞 among の用法、血縁関係を表す名詞、動詞 fall の用法について出題されており、文法だけでなく語彙知識を測る問題も出題されていた。fall については、「～曜日にあたる」という意味についての出題であり、特徴的な使い方をする単語についての知識が問われていた。語彙とイディオムについては、単語帳を使って強化することに加えて、文法参考書の「動詞の語法」や「前置詞」の項目に記載されている表現も覚えていくようにしよう。「動詞の語法」の学習をした後で、「不定詞」「動名詞」「受動態」「分詞」といった動詞に関わる単元を学習すると効果的である。さらに、「比較」「仮定法」「関係詞」は高校英文法の最重要単元であり、読解においても重要であるため、計画を立ててしっかり学習しよう。

<大問3>

語句整序問題は、まず選択肢を見てイディオムと構文を並べるようにしよう。令和8年度は、so as not to V「Vしないために」という不定詞の表現、never ~ without Ving「～すると必ずVする」という否定構文が出題されていた。構文は、文法の学習の中で、単元ごとに頻出のものを覚えていくようにするとよい。特に、「比較」「動名詞」「否定」には構文が多く含まれているため念入りに学習しよう。また、動詞の語法から語句を並べかえていく問題も頻出である。allow は、allow A + to V の形で用いて「A が V するのを許す」の意味になり、have は、have O + C の形で「O に C してもらおう」という意味になる。【2】での対策が有効である。

<大問4>

対話文を完成させる問題であり、空所が5つに対して選択肢が6つあり、使わない選択肢が一つあるため注意しよう。まずは選択肢に目を通し、「時制」「代名詞」「疑問詞」に注目しておこう。例えば、Is that the one from Chapter 5? 「それは第5章からのものですか」という選択肢が来るためには that が指示できる単数名詞が直前に出ていなければならない。When is it due? 「しめ切りはいつですか」という疑問文に対しては、しめ切りの「日時」を答える文が続くはずだ、などと予想することができ、解答を選びやすくなる。選択肢の内容を把握してから、対話文を読んでいき、会話がきちんと成立するように選択肢を選んでいく。決めにくい空所がある場合は無理に決めようとせずに読み進め、間違いなく入れられる空所を埋めていくことを優先しよう。

<大問5>

読解問題であるが、文法や語彙の知識から解答できる問題も含まれている。例えば、問1(8)では、not only A but also B「AだけでなくBも」という表現を完成させる問題が出題されており、問2(2)では、provide A with B「AにBを供給する」という動詞の語法に基づいた整序問題が出題されていた。【2】と【3】の問題での対策が読解問題にも有効である。一方、問3は them の指示内容を答える問題、問4は下線部の意味を理解する問題、問5は本文の内容と一致するものを選択する問題が出題され、これらはいずれも読解力を問うものであった。読解力を向上させるために、過去問や問題集などを用いて幅広いテーマの文章を読み、英文を読むことに慣れておくことが必要である。300～400語程度の文章を読む練習を重ねよう。また、問5の内容一致問題の対策として、解き終わった後の復習において、選択肢をしっかりと吟味することが非常に重要である。正解選択肢の根拠は本文のどの部分であるのかを確認すること、そして間違い選択肢については、本文のどの部分を根拠としてなぜ間違い選択肢だといえるのかを丁寧に照合していくようにしよう。

正答例 & 解説

2026 年度 一般選抜【数学】

正答例

$$\begin{aligned} \boxed{1} \quad (1) \quad (\text{与式}) &= 2\sqrt{2} + 2\sqrt{5} - 4\sqrt{6} + \sqrt{6} + \sqrt{15} - 2\sqrt{18} \\ &= 2\sqrt{2} + 2\sqrt{5} - 4\sqrt{6} + \sqrt{6} + \sqrt{15} - 6\sqrt{2} \\ &= \sqrt{15} - 3\sqrt{6} + 2\sqrt{5} - 4\sqrt{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad (\text{与式}) &= |-5-3| - |-5+4| = |-8| - |-1| \\ &= -(-8) - \{-(-1)\} = 8-1 = 7 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \quad x+y &= \frac{2}{\sqrt{5}+3} + \frac{2}{\sqrt{5}-3} = \frac{4\sqrt{5}}{5-9} = -\sqrt{5}, \\ x-y &= \frac{2}{\sqrt{5}+3} - \frac{2}{\sqrt{5}-3} = \frac{-12}{5-9} = 3 \text{ より}, \\ (\text{与式}) &= (x+y)(x-y) = (-\sqrt{5}) \cdot 3 = -3\sqrt{5} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4) \quad (\text{与式}) &= (x^2 - 4y^2)x + x^2z - 4y^2z \\ &= (x^2 - 4y^2)x + (x^2 - 4y^2)z \\ &= (x^2 - 4y^2)(x+z) \\ &= (x+2y)(x-2y)(x+z) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \boxed{2} \quad \text{求める正の整数を } a \text{ とすると,} \\ a=25k+3 \text{ かつ } a=8l+7 \quad (k, l \text{ は負でない整数}) \\ \text{と表すことができる.} \\ 25k+3=8l+7 \text{ より,} \\ 25k-8l=4 \quad \cdots \textcircled{1} \\ 25k-8l=1 \text{ の整数解の1組は } k=1, l=3 \text{ であるから,} \\ 25 \times 1 - 8 \times 3 = 1 \\ \text{が成り立つ. 両辺に4を掛けると,} \\ 25 \times 4 - 8 \times 12 = 4 \quad \cdots \textcircled{2} \\ \text{よって, } \textcircled{1} - \textcircled{2} \text{ より, } 25(k-4) - 8(l-12) = 0, \text{ すなわち,} \\ 25(k-4) = 8(l-12) \\ 25 \text{ と } 8 \text{ は互いに素であるから, } m \text{ を整数として,} \\ k-4=8m, \text{ すなわち, } k=8m+4 \text{ と書ける.} \\ \text{このとき, } a=25k+3=25(8m+4)+3=200m+103 \\ 200m+103 \text{ が3桁で最大となるのは, } m=4 \text{ のときで,} \\ a=200 \times 4 + 103 = \mathbf{903} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \boxed{3} \quad \text{求める有理数 } a \text{ を} \\ a = \frac{p}{q} \\ \text{とおき, } p, q \text{ は互いに素である自然数とする.} \\ \frac{34}{245} \times a = \frac{34}{245} \times \frac{p}{q} \text{ は正の整数となるから,} \\ q \text{ は } 34 \text{ の約数, } p \text{ は } 245 \text{ の倍数} \\ \frac{102}{175} \times a = \frac{102}{175} \times \frac{p}{q} \text{ は正の整数となるから,} \\ q \text{ は } 102 \text{ の約数, } p \text{ は } 175 \text{ の倍数} \\ \text{求める有理数 } a \text{ を最小にするには, } q \text{ を最大にし,} \\ p \text{ を最小にすればよいから, } q \text{ は } 34 \text{ と } 102 \text{ の最大公約数,} \\ p \text{ は } 245 \text{ と } 175 \text{ の最小公倍数をとればよい.} \\ \text{まず, } 34 \text{ と } 102 \text{ をそれぞれ素因数分解すると,} \\ 34=2 \cdot 17 \\ 102=2 \cdot 3 \cdot 17 \\ \text{したがって, } 34 \text{ と } 102 \text{ の最大公約数は } 2 \cdot 17 \text{ なので, } q=34 \\ \text{次に, } 245 \text{ と } 175 \text{ をそれぞれ素因数分解すると,} \\ 245=5 \cdot 7^2 \\ 175=5^2 \cdot 7 \\ \text{したがって, } 245 \text{ と } 175 \text{ の最小公倍数は} \\ 5 \cdot 5 \cdot 7 \cdot 7 = 1225 \text{ なので, } p=1225 \\ \text{よって, 求める有理数 } a \text{ は,} \\ a = \frac{p}{q} = \frac{1225}{34} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \boxed{4} \quad (1) \quad \text{三角比の相互関係より,} \\ \cos^2 \angle BCD = 1 - \sin^2 \angle BCD = 1 - \left(\frac{2\sqrt{5}}{5}\right)^2 = 1 - \frac{4}{5} = \frac{1}{5} \\ \therefore \cos \angle BCD = \pm \sqrt{\frac{1}{5}} = \pm \frac{\sqrt{5}}{5} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \angle BCD \text{ は鈍角だから, } \cos \angle BCD < 0 \text{ となるので,} \\ \cos \angle BCD = -\frac{\sqrt{5}}{5} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \triangle BCD \text{ に余弦定理を適用して,} \\ BD^2 &= (\sqrt{5})^2 + 3^2 - 2 \cdot 3 \cdot \sqrt{5} \cos \angle BCD \\ BD^2 &= 5 + 9 - 6\sqrt{5} \cdot \left(-\frac{\sqrt{5}}{5}\right) \\ BD^2 &= 14 + 6 = 20 \\ BD &= \pm \sqrt{20} = \pm 2\sqrt{5} \\ BD > 0 \text{ より,} \\ BD &= \mathbf{2\sqrt{5}} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad \text{求める円の半径を } R \text{ とし, } \triangle BCD \text{ に正弦定理を適用して,} \\ \frac{BD}{\sin \angle BCD} = \frac{CD}{\sin \angle CBD} = \frac{BC}{\sin \angle BDC} = 2R \\ \therefore R = \frac{BD}{2 \sin \angle BCD} = \frac{2\sqrt{5}}{2 \cdot \frac{2\sqrt{5}}{5}} = \frac{5}{2} \\ \text{したがって,} \\ \sin \angle CBD = \frac{CD}{2R} = \frac{3}{2 \cdot \frac{5}{2}} = \frac{3}{5} \\ \text{直角三角形 } BCE \text{ より,} \\ CE = BC \sin \angle CBD = \sqrt{5} \cdot \frac{3}{5} = \frac{3\sqrt{5}}{5} \\ \text{三平方の定理より,} \\ BE = \sqrt{BC^2 - CE^2} = \sqrt{(\sqrt{5})^2 - \left(\frac{3\sqrt{5}}{5}\right)^2} = \sqrt{5 - \frac{9}{5}} = \sqrt{\frac{16}{5}} = \frac{4\sqrt{5}}{5} \\ (3) \quad \text{方べきの定理より, } EA \cdot EC = EB \cdot ED \quad \cdots \textcircled{1} \\ \text{ここで, (2) より,} \\ EC = CE = \frac{3\sqrt{5}}{5} \\ EB = BE = \frac{4\sqrt{5}}{5} \\ ED = BD - BE = 2\sqrt{5} - \frac{4\sqrt{5}}{5} = \frac{6\sqrt{5}}{5} \\ \text{であり, これらを } \textcircled{1} \text{ に代入すると,} \\ EA \cdot \frac{3\sqrt{5}}{5} = \frac{4\sqrt{5}}{5} \cdot \frac{6\sqrt{5}}{5} \\ EA = \frac{4\sqrt{5}}{5} \cdot \frac{6\sqrt{5}}{5} \cdot \frac{5}{3\sqrt{5}} \\ \therefore EA = \frac{8\sqrt{5}}{5} \\ \text{よって,} \\ AE = EA = \frac{8\sqrt{5}}{5} \end{aligned}$$

大問	問	配点	大問	問	配点
1	1	5点	3	1	25点
	2	5点	4	1	5点
	3	5点		2	10点
	4	10点		3	10点
2	1	25点			合計 100点

正答例 & 解説

2026 年度 一般選抜【数学】



大学受験のエキスパート！

が詳しく解説！ 攻略ポイント

出題範囲は数学I・A、大問4題で記述式。試験時間は60分。2026年度の各大問の出題分野は①数と式②整数③整数④平面図形例年、①は数と式からの出題である。その他の大問は、昨年度は整数からの出題が目立つが、例年、出題範囲から偏りなく出題されているので、どの分野も満遍なく勉強しておこう。問題の難易度は教科書章末問題レベルである。教科書の章末問題が自力で解けるようになるまで演習を積もう。また、記述式であるので、答えを求めるだけではなく思考過程をわかりやすく記述する練習もしておこう。

① (1) 特にうまい計算方法はないので、分配法則で1つ1つ展開していくとよい。

(2) 実数 x に対して $|x|$ は x の絶対値を表す。 $a = -5$ のとき、 $a - 3 = -8$ 、 $a + 4 = -1$ であるから $|a - 3| = |-8| = 8$ 、 $|a + 4| = |-1| = 1$ である。

(3) このまま代入して計算してもよいが、少し計算が面倒なのでうまく工夫しよう。

$x^2 - y^2 = (x + y)(x - y)$ であるから、 $x + y$ と $x - y$ の値が分かればよい。

これらを求める際は、

$$x = \frac{2}{\sqrt{5}+3} = \frac{2(\sqrt{5}-3)}{(\sqrt{5}+3)(\sqrt{5}-3)} = \frac{2(\sqrt{5}-3)}{-4} = \frac{3-\sqrt{5}}{2} \quad y = \frac{2}{\sqrt{5}-3} = \frac{2(\sqrt{5}+3)}{(\sqrt{5}-3)(\sqrt{5}+3)} = \frac{2(\sqrt{5}+3)}{-4} = \frac{-3-\sqrt{5}}{2}$$

と有理化してから計算するとよい。

(4) x 、 y 、 z の3文字についての因数分解であるから、まずは最も次数が低い文字に着目して式を整理しよう。

$x^3 - 4xy^2 + x^2z - 4y^2z$ は、 x について着目すると3次式、 y について着目すると2次式、 z について着目すると1次式であるから、 z について整理すると

$$x^3 - 4xy^2 + x^2z - 4y^2z = (x^2 - 4y^2)z + x^3 - 4xy^2$$

あとは、定数項を x でくくると共通因数 $x^2 - 4y^2$ が現れるので、これでくくるとよい。

② まずは、与えられた条件を立式することを考えよう。25 で割ると3余る整数は、整数 k を用いて $25k + 3$ と表すことができ、8 で割ると7余る整数は、整数 l を用いて $8l + 7$ と表すことができる。

よって、25 で割ると3余り、8 で割ると7余る整数を a とすると、 $a = 25k + 3$ 、 $a = 8l + 7$ と表すことができる。

このとき、 $25k + 3 = 8l + 7$ すなわち、 $25k - 8l = 4$ となるから、まずはこれを満たす整数 k 、 l を求める。

これは、 k と l についての1次不定方程式であり、これを解くと $k = 8m + 4$ 、 $l = 25m + 12$ (m は整数) となる。

これを $a = 25k + 3$ あるいは $a = 8l + 7$ 代入すると、 $a = 200m + 103$ となる。

したがって、25 で割ると3余り、8 で割ると7余る整数は、整数 m を用いて $200m + 103$ と表されるから、このような整数のうち、3桁で最大のものを求めればよい。

③ まずは、求める有理数 a を $a = \frac{p}{q}$ (p 、 q は互いに素な自然数) とおくことから始めよう。このとき、

$\frac{34p}{245q}$ 、 $\frac{102p}{175q}$ がともに正の整数となるような p 、 q がどのような自然数か考える。 p 、 q は互いに素な自然数なので、 $\frac{34p}{245q}$ が整数となる条件は、 p が245の倍数かつ q が34の約数であることである。また、 $\frac{102p}{175q}$ が整数となる

条件は、 p が175の倍数かつ q が102の約数であることである。

よって、 $\frac{34p}{245q}$ 、 $\frac{102p}{175q}$ がともに正の整数となるような p 、 q の条件は、 p が245の倍数かつ175の倍数であり、 q が34の約数かつ102の約数となることである。 $a = \frac{p}{q}$ が最小になるのは、 p が最小で、 q が最大となるときであるから、 p を245と175の最小公倍数、 q を34と102の最大公約数にとったものが求める a である。

④ (1) $\triangle BCD$ において、 $\sin \angle BCD$ の値と BC と CD の長さが分かっているので、 $\sin^2 \angle BCD + \cos^2 \angle BCD = 1$ を用いて、 $\sin \angle BCD$ の値から $\cos \angle BCD$ の値を求めて余弦定理を用いるとよい。

(2) 円の半径は、 $\triangle BCD$ において正弦定理を利用するとよい。また、線分 BE の長さは CE の長さが分かれば $\triangle BCE$ において三平方の定理を用いることで求めることができる。 CE の長さは、 $\triangle BCE$ が $\angle BEC = 90^\circ$ の直角三角形であることに着目して、 $CE = BC \sin \angle CBD$ から求めるとよい。 $\sin \angle CBD$ は、 $\triangle BCD$ において正弦定理を用いると求めることができる。

(3) 方べきの定理から、 $EA \times EC = EB \times ED$ が成り立つ。 BD と BE の長さから ED の長さが分かり、(2) で EC の長さも求めているので、 $EA \times EC = EB \times ED$ から AE の長さを求めることができる。



勉強終わりの ほっとひといき に



大学公式 Instagram

授業やイベントの様子をご覧ください。



わからないことは 何でも聞ける！



大学公式 LINE アカウント

トーク画面で入学センターに質問できます。



過去の入試問題は、大学公式 Web サイト「入試情報」
からご覧いただけます。

<https://www.biwakogakuin.ac.jp/juken/nyuushi>

小さな大学で 大きく学ぶ

びわこ学院大学

教育福祉学部 子ども学科／スポーツ教育学科